新規就農先輩の軌跡 No.59

<2014(H26) 9月掲載>

新規就農者の素顔



氏名:濱村 直哉(はまむら なおや)

住所:たつの市御津町苅屋

年齢:26歳

農業経営の状況(現在)

農地:水田40a、畑1.5ha(借地なし)

経営内容: にんじん1.2ha、だいこん1.2ha、青

うり10a他

労 働 力:本人、祖父(収穫作業のみ母、祖母)

出 荷 先:市場



だいこんの畝たて作業

就農から現在まで

平成20年 県立農業大学校卒業、JA兵庫西

入組(営農指導員)

平成24年 新規就農離陸加速モデル推業

を活用して研修

平成26年 就農

就農で良かった点、苦労した点

〇良かった点

- ・自分の考え、判断で作物を栽培することで責任感と充実感が得られる。
- ・農繁期は忙しいが農閑期は自分の時間をつく ることができ、プライベートも充実できる。

〇苦労した点

・天候不順などで計画通りに作物を栽培できない。

農業をめざした動機

- ・身内に農業関係に従事する者が多く、小 さい頃から農業に接することが多かっ た。祖父に後継者がいないこともあり、 高校卒業後、農業の道を志すこととした。
- ・栽培した作物を消費者が「おいしい」と 言って食べてもらえることに農業の魅力 を感じるようになった。

後輩へ贈る言葉

- ・最初から自分で管理ができないほどの無理な 栽培をすると全てが中途半端になるので、短 期・長期の目標を立て、余裕を持って、経営・ 栽培管理をする。
- 仕事にメリハリをつけ、やるときはやって休む時はしっかり体を労る。